

# 全社横断視点の戦略推進体制

(2020年7月1日現在)

当社はチーフオフィサー制を導入し、全社横断的な視点で当社が抱える課題の解決に取り組んでいます。2019年からは執行役員の任期を一年と定めてミッションの明確化と結果責任をより厳しく追求する経営体制へと変革し、各々がスピード感をもって最後までやり抜くことでNECの実行力の向上を図っています。

ここでは、全社横断視点で戦略を立案・実行する立場の副社長やチーフオフィサー、ユニット責任者から、それぞれの担当領域における課題とその解決に向けた取り組みを説明します。



執行役員副社長

**石黒 憲彦**

**グローバルな社会価値創造型企業として成長するための事業環境の実現**

私は、国内外の政府、自治体、国際機関、企業への渉外・営業活動を通じ、Society 5.0の実現とSDGsの達成に向けた政策・制度のDXを加速し、NECがグローバルな社会価値創造型企業として日本と世界の課題解決に貢献し、より成長を実現できる事業環境を整備してまいります。また、私はNECの組織文化の改革にも取り組み、今まで以上にお客さまの価値を最大化するとともに、従業員の満足度向上を実現してまいります。



執行役員副社長

**熊谷 昭彦**

**グローバル事業の成功の鍵となる世界各国での多岐にわたるニーズへの迅速かつ的確な対応の実現**

私はダイバーシティの促進、特に多様な人材の幹部職への登用を推進します。従来の延長線上にはない新しい考え方でできる人材や、世界各国のローカルニーズを的確にとらえることができる人材に対して、性別・国籍を問わず権限を与え積極的に責任のあるポジションに登用することで、変化し続ける社会や市場環境に対応していきます。



執行役員常務  
CDO  
(チーフデジタルオフィサー)

**石井 力**

**デジタルトランスフォーメーションで新たな社会価値を創造する**

社会はいまだかつてないスケールとスピードの変化に対し、迅速に適応し進化することが求められています。そのためにはデジタル技術の有効活用が必須です。私はCDOとして、NECがAIや生体認証をはじめとするデジタルアセットを最大限に活用し、社会の進化/デジタルトランスフォーメーションの実現に取り組んでまいります。



執行役員常務  
CHRO  
(チーフヒューマンリソースオフィサー)

**松倉 肇**

**NEC Wayを軸にNECグループ全従業員のベクトルを結集**

私は、2020中期経営計画の最終年度にあたり、カルチャー変革と人事改革を一層加速させます。また、新型コロナウイルス感染症の拡大により起きた社会の本質的な変化をとらえ、働き方の刷新に取り組んでいます。変革を実現するためにも、事業を通じてNEC Wayを体現し、社会に貢献することで、従業員一人ひとりの意識変革と誇りの醸成に結びつけ、NECの企業価値向上に努めます。



執行役員常務  
CIO  
(チーフインフォメーションオフィサー) 兼  
CISO  
(チーフインフォメーションセキュリティオフィサー)  
デジタルビジネスプラットフォーム  
ユニット担当

**小玉 浩**

**Digital Inclusionな社会の実現を牽引**

私は、デジタル化の恩恵により一人ひとりが輝ける社会の実現を目指して、NEC自身の改革と社会への価値提供の両面をICTで支え、Digital Inclusionな社会の実現を牽引します。

- NECの変革を支えるICT基盤のDX推進
- New Normalな働き方、会社や組織を超えた共創による価値を創出するプラットフォームを拡充
- 新たな働き方を支えるゼロトラストベースのセキュリティをSecurity by Designで確立
- NECで実践したノウハウとデジタル技術により、社会やお客さまの課題解決に貢献



執行役員常務  
CTO  
(チーフテクノロジーオフィサー)  
研究・開発ユニット担当

**西原 基夫**

**新生「研究・開発ユニット」で強み技術の事業化力を強化**

NECが持つ強み技術をもとにした新たな事業を生み出すため、2020年4月に「研究・開発ユニット」を設置しました。競争力の源泉となるコア技術を創出する機能は維持しつつ、技術の実用化を加速するために必要な開発、全社で保有する強み技術のシナジー創出、業界をリードする顧客との大型共創などを推進します。価値創造を行うNECへの変革をより一層加速していきます。



執行役員常務  
システムプラットフォームビジネス  
ユニット担当

**西村 知泰**

**お客さまのビジネス変革を支える魅力あるプラットフォーム製品の提供**

デジタル化を活用した変革を実現するためには、スピーディーなビジネスの立ち上げと安定した運用が不可欠であり、既存ICTの資産とデータを移行・活用できるエッジ・クラウド連携型のプラットフォームが求められます。私は、当社の先進デジタル技術と、高信頼・高品質な開発・生産・保守・運用・サポートにおける知見、パートナーの皆さまのアセットを融合することで、NECの価値提供の基盤となるプラットフォーム製品の高付加価値化と競争力強化を推進してまいります。



執行役員  
クロスインダストリーユニット担当

**受川 裕**

**「Society 5.0」の実現に向けた官民連携や異業種連携による新事業の展開**

私は、「Society 5.0」の実現に向けた官民連携や異業種連携による新事業立ち上げにおいて、事業検証から事業開発、初期の事業展開までのフェーズを担当し、全社横断で柔軟かつ迅速に推進していきます。スマートシティ、モビリティ、Digital ID、パブリックセーフティネットワークに加え、2020年度から新たにローカル5G、DXを注力分野として事業開発に取り組みます。



執行役員  
CMO  
(チーフマーケティングオフィサー)

**榎本 亮**

**New Normal時代における新たなデジタルマーケティング形式の提示**

New Normal時代、お客さまとの関係性を構築・維持する在り方は大きく変わります。リアル(対面)とデジタル(非対面)の比率は、デジタル側がより重要なポジションを占めるようになると考えられます。私は、ブランディングやプロモーション施策をリアルからデジタルへと大きく舵を切り、お客さまに新しいデジタルマーケティングの形を提示してまいります。



執行役員  
CLCO  
(チーフリーガル&  
コンプライアンスオフィサー)

**小幡 忍**

**Code of Conductの浸透を通じてNECグループのインテグリティを高める**

NECグループでは、NEC Wayを構成する一要素として、従業員一人ひとりがふるまうべき規範を「Code of Conduct (行動規範)」として定めています。私は、このCode of ConductをNECグループ内に浸透させ、従業員一人ひとりがコンプライアンスのみならず、常に高い倫理観と誠実さを持った良き企業人として社会に貢献できるよう努めてまいります。



執行役員  
ビジネスイノベーションユニット担当

**藤川 修**

**未来の社会課題を洞察しNECの強いアセットを中長期的な中核事業の創出につなげる**

NECは、2019年に中長期的なビジョンに基づき、NECが持つユニークなAI技術を用いた創薬事業に参入しました。私は、マーケットインテリジェンス機能の強化により未来の社会課題を洞察し、NECの研究所が生み出す優れた技術や事業アセットをもとに、中長期的に中核となる事業を創出することに全力で取り組んでまいります。



執行役員  
CSCO  
(チーフサプライチェーンオフィサー)

**清水 茂樹**

**サステナブルなサプライチェーンで持続的な成長を実現**

当年度は、サプライチェーンがBCPの観点で注目された年でした。私は、サプライチェーンに関するリスクに対して、ステークホルダーの皆さまとの協働と共創を深化させる機会ととらえて、スピーディーかつ的確に対応します。こうしたプロアクティブな取り組みを通じ、環境や人権にも配慮したサステナブルなサプライチェーンをより強固にし、品質・安全性の向上とNECグループの持続的な成長を実現します。

当社の執行役員に関する詳しい内容は、下記URLをご覧ください。  
<https://jpn.nec.com/profile/corp/executives/svp.html>